

ねこちゃんの  
オーナーさまへ



# 心臓の病気について

猫の心臓病は、犬と比較すると  
症状が分かりにくいですが、

このような症状がみられたら  
「心臓病」かもしれません。

☑ 元気がなく、疲れやすい



☑ 呼吸数が多い  
(40~50回/分)



☑ 後肢が動かない



ねこちゃんは心臓病でも症状が出ないことも  
多いです。若齢で無症状でも、突然心不全を  
起こすことがあります。  
そのため、検査で事前に心臓の状態を把握し  
ておくことが大切です。

ぜひ検査を受け、早期発見を心がけましょう。

富士フイルム VETシステムズ株式会社

## Q & A ねこちゃんの 心臓病について

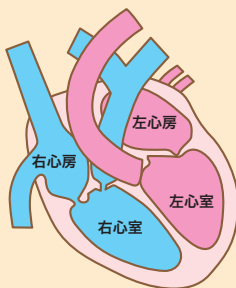
Q 猫で多い心臓病は？

A ひだいがたしんきんしょう  
肥大型心筋症です。

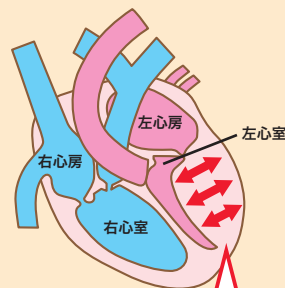
Q 肥大型心筋症とは？

A 左心室の壁が厚くなり、心臓の動きが低下す  
る状態です。元気に見えても、突然心不全を  
発症することがあります。

■ 正常



■ 肥大型心筋症



左心室の壁が厚くなる

Q どのような治療をしますか？

A 心臓に負担がかかっている状態なので、  
心臓病の薬を飲むことで、症状の緩和に  
つながることが多いです。

Q どんな検査が必要ですか？

A 聴診・胸部レントゲン検査・心臓の超音波  
(エコー)検査・血液検査などを行い、心臓の  
サイズや心機能状態を確認します。  
主治医の先生へご相談ください。

心臓病に  
なりやすい  
猫の種類

若齢のオスが多い

- メインクーン
- ラグドール
- アメリカンショートヘア
- MIXなど



メインクーン



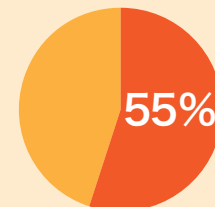
ラグドール



アメリカンショートヘア

血液検査で心臓の状態を  
予測することができます。

猫における心臓検査異常値(%)<sup>※2</sup>



※3 2017年に富士フイルム VETシステムズ株式会社の検査を受けた全  
国の犬検体に対する調査結果より、心臓検査項目ANPの結果を使用。  
年齢上昇に伴い、心臓検査異常値は増加します。異常値の場合  
は精密検査が必要です。

※4 ここでの異常値とは、当社の参考基準範囲から外れた値を意味します。

愛猫と楽しく豊かな  
生活を送るために、  
年に1~2回は  
動物病院へ行き、  
健康診断を受けましょう！



監修：酪農学園大学 獣医学類 伴侶動物内科学IIユニット 堀泰智准教授

富士フイルム VETシステムズ株式会社  
〒182-0012 東京都調布市深大寺東町8-31-6  
<http://ffvs.fujifilm.co.jp>